

2020年9月18日

新渡戸文化子ども園保護者の皆様

新渡戸文化子ども園保護者会父の会

「運動会」のボランティア募集のお知らせ

未だコロナの影響が続きますが、先生方のご尽力により、子ども園の運動会は今年も開催されることになりました。

つきましては、運動会の準備のためにボランティアを募集させていただきます。例年とは異なることも多いのですが、ぜひ御協力いただけると幸いです。

今年は全てのクラスの保護者からボランティアを募らせていただきたいと思います。

1 前日準備 (A班)

集合時刻 2020年10月9日(金)午後5時50分(1時間程度)

作業内容 テントの設営準備など

2 当日朝 (B班) [年少組を希望]

※雨天順延の場合は、10月11日(日)

集合時刻 2020年10月10日(土)午前7時30分(運動会開始までの1時間程度)

作業内容 テントの設営など

3 当日片付け (C班) [年長組を希望]

※雨天順延の場合は、10月11日(日)

集合時刻 運動会終了時(12時15分を予定。2時間程度)

作業内容 テントの撤収など

今年の運動会はクラスごとに登園時間が異なります。ですから、年少組・年中組の親御さんにC班を担当してもらおうとすると、お子さんの運動会が終わった後、一度園を出て、また戻って来てもらうことになってしまいます。それを避けるためにも、C班のボランティアは年長組で編成できればと思います。

同様の理由で、B班は年少組を中心に編成したいと思います。

年中組には、A班に積極的に参加していただければと思います。

とはいえ、上記はあくまで運営上の希望で、事情の許す班に参加していただければ、とても有り難いです。

9月30日までに、下記サイトに参加不参加をご記入いただけますでしょうか。

よろしくお願い致します。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeRL_OPEQQvHVCiYdQnslmRsLiMe4KBo pbRV5ht6z58W604Fw/viewform

なお、ご記入頂いた氏名等の個人情報、運動会ボランティアに関する連絡等に使用し、目的外の使用は致しません。

前年度、ボランティアに参加された梶原さんから、こんなメッセージをいただきました！

R02/09/16 父の会相談役 梶原健次

「小学校の運動会も中止になったしね、甲子園だって中止になってるんだから、今年は、子ども園の運動会も中止だね。」「しょうがないよね、コロナだもんね。」と言いながら、10月のカレンダー「愛理沙：運動会」に二重線を引きました。ところがです。「園長先生が、運動会をやる方向で考えているらしい。」という噂が舞い込んできました。「そうは言っても無理だよな?」「でも、あの園長なら、なんとかしてくれちゃうんじゃない?」「でも、無理だよな。」などと話していたら、開催が決定しちゃいました。やっぱりやってくれました。なので私は、「賛成します! やります! 前日準備の日、仕事の都合をつけてボランティア参加します!」運動会って、特別な日だと思うのです。子どもにとって、親にとって、子ども園の先生達にとっても特別な日だと思うのです。運動会の準備のために仕事を休む? 仕事をするべき? 色々悩むことも、とても大切で、意味があることだと思うのです。そして、運動会の準備、片付けには、「お父さんの筋肉」が必要という紛れもない現実があるのです。パイプ椅子を大量に運んだり、テントを張ったりするには、「筋肉」が必要です。しかし、園の職員は、園長先生を含め、どちらかと言えば華奢なタイプの人ばかりです。僕らは、力比べをしているうちに終わる作業ですし、筋肉痛は、やがて筋肉に変わるだけですが、華奢なタイプの人だけでやろうとすると、危ないし、大変です。疲れます。学生ボランティアも来てくれます。本当に良く気がつく純粋な優しさを持った人たちです。体育館の準備をしているときに、「保護者は、ここに靴下で入ることになる。」と言えば、「それじゃ雑巾掛けしましょう!」という声が自然にあがるのです。この人達に、運動会の準備や片付けの体験してもらうのは意味があると思います。ですが、この人達を都合の良い無償の労働力としてアテにするのは、全くの筋違いだと思います。自分たちが労働力として都合良く動員されていると感じてしまったら、この純粋な優しい気持ちは、いとも簡単に壊れてしまうと思うのです。お父さんボランティア達をテキパキと指示して動かす先輩保育士達の姿を見て、「私もこんな保育士になりたい。」と思ってもらいたいのです。このボランティアに参加することには意味があると思うのです。一緒にやりましょう!